

かものういんだより

発行：静岡県賀茂農林事務所

2017年6月号

所在地：〒415-0016 静岡県下田市中531番地の1

電話番号：0558-24-2074 FAX番号：0558-24-2163

ホームページ：http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-710/



三輪 照光 賀茂農林事務所長から一言

賀茂地域は、自然環境を上手く活用した特色ある農林業を展開しています。

このため、賀茂農林事務所は、農業分野においては、攻めの農業を担う経営体の育成を行うとともに、効率的な農業経営を支援し、伊豆の農産物の評価を高めてまいります。



三輪照光所長

また、林業分野においては、健全な森林を維持しながら、積極的な木材生産・木材利用の取組を広げ、賀茂地域における新たな木材産業の創出につなげていきたいと考えております。

今後も地域特性を活かした農林業を目指し、関係者の方々と連携して、賀茂地域の農林業の振興による地域の一体的な発展に取り組んでまいります。

担当：総務課（0558-24-2075）

野生鳥獣の無許可捕獲・無登録飼養は違法です！

鳥獣保護管理法では、原則として、野生鳥獣の捕獲を禁止しており、野生の鳥獣を捕まえることができるのは、特別な許可を得た捕獲や狩猟期間中における狩猟免許者による狩猟などに限られています。

さらに、密猟や密輸など違法に入手した野生鳥獣の飼育や販売はたとえ無償であっても認められていません。

賀茂農林事務所では、野鳥の繁殖期である5月から7月の間に、毎年、取締りパトロールを実施しています。

違法な捕獲や飼育などは、懲役又は罰金の対象となる場合があります。

担当：森林整備課（0558-24-2082）

治山パトロールを行いました。

6月1日から15日まで、梅雨期の集中豪雨による山地災害に備えて「治山パトロール」を実施しました。

今年度は、約40箇所の治山施設の点検と、周囲の森林を調査するとともに、地域の方から異常出水の有無等の聞き取り調査を行いました。また、点検した施設のうち、修繕を要するものは補修などの対応も検討します。



本年度の様子

施設の異常や荒れた沢などの危険が感じられる場所がありましたら、お住まいの市役所・町役場や賀茂農林事務所治山課までご連絡ください。

担当：治山課（0558-24-2084）

農薬危害防止運動実施中！！

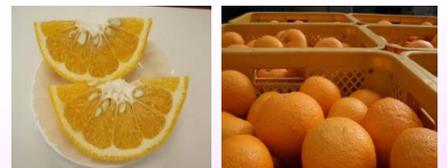
6～8月は、農薬の使用が増える時期になります。農薬を適正に使用することにより、安全・安心な農産物の生産、農薬使用者及び周辺住民の安全、そして周辺環境の保全を確保していきましょう。

- 有効期限の切れた農薬、無登録農薬を使用しない。
- ラベルをよく確認し、記載事項を守る。
- 農薬は安全な場所に施錠して適切に保管管理する。
- 散布に使用した器具・容器等は十分に洗浄を行う。
- 農薬使用を帳簿に記帳する。
- 体調を整え、防護装備を着用して使用する。
- 周辺の作物及び環境に影響を与えないよう、十分注意して農薬を使用する。
- 不要になった農薬や器具・容器を洗浄した水などは適切に処分する。

担当：地域振興課（0558-24-2079）

WELLかも！ 「冷風甘夏」

伊豆の特産である冷風甘夏は、本来、4月に収穫される甘夏を1月から2月にかけて収穫し、冷風貯蔵庫内で保存してから出荷されるものです。食味が良好で、食べ頃が長く楽しめるのが特徴です。



【連載企画】
賀茂のグリーン
ツーリズム体験



「My 田んぼ田植え体験
(南伊豆町 NPO 湯の花様)」

今回お邪魔したのは、南伊豆町下賀茂の直売所「湯の花」が主宰する My 田んぼの田植え体験です。

昨年からはまった水田オーナー制度で、田植え、稲刈りに参加しつつ約 60 kg の精米したてのお米 1 年分を受け取ることができる仕組みで、今年は 39 契約、5,000 m² に規模拡大。収入を確保できる農家、作業体験ができるオーナーどちらにも好評を博しています。



取材の際には、県内外から 60 人の参加者が田んぼに一行となり、一斉に田んぼに足を踏み入れていきました。初めて入った田んぼの中で悪戦苦闘していた子ども達も、次第にコツをつかむと、はしゃぎながら田植えを楽しんでいました。

地元老人会有志の方が用意した肉飯を堪能した後に解散となりましたが、帰路につく参加者、見送る地域の人々双方がとても晴れやかな表情をしていたのが印象的でした。

体験をとおして、ありふれた光景や食事に、実は首都圏の人々を引きつける魅力が溢れていることを感じました。水を張った田んぼと小川、磯もののお味噌汁や肉飯、これらを作り上げた地元の人々など、全てが外からきた人々にとっては自慢したくなる財産であることを再認識させられました。

新鮮なお米や野菜が揃う「湯の花」に、是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。



「石部棚田」で田植えを行いました。

5月20日、21日の2日間にわたり、松崎町石部棚田において、田植え祭が開催されました。当日はよく晴れた天気の下、棚田オーナーやボランティアなど、両日併せて約600名が参加し、慣れない作業に悪戦苦闘しながら、田植えを行いました。21日には棚田米を使ったおにぎりがふるまわれ、作業で疲れた体に染み入るおいしさに、皆で舌鼓をうっていました。今後は8月に草刈、9月に収穫祭を予定しています。



オーナーによる田植え

担当：農村整備課 (0558-24-2080)

お知らせ・イベント

◆ 平成 29 年度 経営改革講座受講生募集

「新しい農業に挑戦したい!」「儲かる農業を目指したい!」「新たな担い手を受け入れる仕組みを考えたい」そんな農業者を対象に、宮口巧マーケティングアドバイザーの指導の下、6次産業化等による新たな取組に向けた考え方を学ぶ講座を開催します。

○開催時期：7月頃から12月頃まで

○講座回数：全7回程度

○受講費用：無料

○募集人数：先着5経営体

○申込先：企画経営課 (0558-24-2076)

回	期 日	内 容
1	7/26 (水)	農業をめぐる環境と6次産業化の現状
2	8/9 (水)	現状分析と商品開発の事業戦略
3	9/20 (水)	経営分析と目標設定
4	10/24 (火)	現地個別指導
5	10/25 (水)	現地個別指導・事業改革案の発表、検討
6	11月中旬	個別事業計画作成・発表準備
7	11/28 (火)	成果発表会

※講座開催時期及び内容は、変更する可能性あり

目指せ!! 世界ジオパーク

「赤根島 (下田市)」

赤根島は海底に噴出した溶岩が露頭している、下田海中水族館の裏にある島です。遊歩道もあり、磯釣りも楽しめる穴場スポットです。水族館手前に下田公園の駐車場がありますので、水族館とともに、赤根島も楽しんでみてはいかがでしょうか?

